

医療従事者に求められる

LGBTに関する基礎知識

近年、LGBTという言葉が頻繁に使われるようになりました。LGBTの人々は人口の5～7%を占めると言われており、医療従事者にとっても無関係なことではありません。では、どのような知識を身に付ける必要があるのでしょうか。今回、当事者かつ医療従事者である2人の講師を招いてLGBTについて学ぶ講演会を企画しました。是非ご参加ください。

講師： **吉田 絵理子氏**

(内科医として病院勤務／東京慈恵会医科大学 社会人大学院生)

医師、社会人大学院生として病院勤務をしながらLGBTと医療に関する研究を行っている。
2018年よりLGBT当事者医師としての講演活動も開始した。

講師： **浅沼 智也氏**

(看護師、カラフル@は一と共同代表)

日時： **12月20日(木) 17:30-19:00**

場所： **杏林大学三鷹キャンパス
看護・医学教育研究棟 3階301**

対象： **全教職員**

* 全学部生、大学院生、研究者等、どなたでも参加できます。

主催：医学部 教員・職員能力開発室／男女共同参画推進室

共催：保健学部FD委員会／総合政策学部FD委員会／外国語学部FD委員会